【庁議記録】

1 日 時 令和6年7月23日(火)午前8時57分~午前9時9分

2 場 所 市長公室

3 出席者 市長 副市長 教育長 企画財政部長

総務部長 市民生活部長 福祉保健部長 子ども家庭部長

環境部長 都市建設部長 議会事務局長 教育部長

幹 事 政策室長

4 欠席者

5 会議結果

市 長 これより庁議を開催します。審議事項1「第2期こまえ子ども・若者応援 プラン実施計画(令和6年度版)(案)について」の説明をお願いします。

部 長 前回の子ども・子育て支援事業計画推進本部会議からの主な修正点は、2 箇所です。「学童クラブの充実」の令和6年度に「(仮称)和泉小学童クラブ新築工事」を追加したことと、「中高生の居場所」の前年度の取組に「市民センター改修工事後に新たに設置するティーンズルームの活用に向けて公民館運営審議会に諮問し、検討を行った。」を追加しました。

市長特に意見等なければ、案のとおり決定します。

次に、報告事項1「多摩川住宅の今後の取組等について」を報告してくだ さい。

部 長 多摩川住宅の今後の取組等について、東京都住宅供給公社より、多摩川住宅イ号棟及びロ号棟の住民に向けて、多摩川住宅の今後の取組等に関するお知らせがありました。現在、多摩川住宅においては、「多摩川住宅地区地区計画」に基づき、商業施設の再建、ホ号棟建替え、二号棟建替えが進んでいます。一方で、東京都住宅供給公社が管理する住宅の建替えについては、昨今の社会情勢の急速な変化等により建設費が高騰していることを考慮し、当分の間、見合わせるとのことです。多摩川住宅においては、多世代が安心して住み続けられる、良質な住宅ストックへの更新を段階的に誘導し、生活支援機能や多世代福祉機能の誘導により、地域の生活利便の向上と賑わいの創出を図ることを目標とし、「多摩川住宅地区地区計画」を決定しているところです。多摩川住宅地区の再生に向けては、地区全体の再編が必要となるため、今後も、東京都住宅供給公社と連携を図っていきます。

市 長 続いて、報告事項2「自動運転バス実証運行について」を報告してください。

部 長 令和5年度の総務省の補正予算により、「地域デジタル基盤活用推進事業」における新たな施策として、電波を遮る遮蔽物が多いエリアにおいても、移動中の通信に強く、セキュリティ性が高い、安全な自動運転に資する通信システムであるローカル5Gを活用する実証団体として、資料3ページのとおり、狛江市を含むコンソーシアムが選定されました。今後、必要な調査研究を行うため、事務局の株式会社三菱総合研究所と実証団体の代表機関である東日本電信電話株式会社が、6月5日に契約を締結しました。公募時の運行ルート(案)は、和泉多摩川駅ロータリーより松原通りを北上し、田中橋交差点からあいとぴあセンター及び西河原公民館方面へ向かい、多摩川住宅を周回して和泉多摩川駅へ戻るルートを想定しており、運行計画については、警視庁・北多摩南部建設事務所・調布市と協議を開始しています。

なお、スケジュールとしては、資料6ページのとおり、9月末頃までに通信設備等の準備を行い、10月以降に実証運行を行う予定です。

市長その他ありますか。

部 長 東京ガス株式会社の子会社への不正アクセスについてです。東京ガス株式会社の子会社である東京ガスエンジニアリングソリューション株式会社のネットワークへの不正アクセスにより、東京ガスエンジニアリングソリューション及び東京ガスの法人事業分野のサーバーに保管されている個人情報について流出の可能性があるとの通知が7月17日付けでありました。流出した可能性のある個人情報は、東京ガス又は東京ガスエンジニアリングサービスと取引のある法人等の情報で、氏名、メールアドレス等の業務上の連絡先等とのことですが、流出の痕跡や情報が不正利用された事実は確認されていません。また、流出の可能性のある個人情報の中に、狛江市の情報が含まれているかは現在調査中です。

なお、流出した情報には、市民に係る個人情報や市民に影響を及ぼすような情報は含まれていません。続報が入り次第、改めて報告します。

市 長 他にありますか。

 会開催に当たり、運営ボランティア、レースや応援での参加等、多くの職員の参加により、大会を盛り上げていただき、また、関係部署において様々な協力をいただきありがとうございました。

市 長 酷暑の中、市民生活部職員はじめ、多くの方に協力いただき、無事開催することができました。ありがとうございました。

他になければ、以上で本日の庁議を終了します。次回の庁議は、7月30日午前9時00分から開催します。